

# 戦 評

大会名 第16回日本スポーツマスターズ2016バレーボール競技岩手県予選会

期日:平成28年6月26日  
会場:江刺西体育館

## 男子決勝戦

巖きたかみ 2 { 21 — 13  
21 — 19 } 0 藤沢クラブ  
試合時間 0 時間 55 分

主 審 久保田 衛

副 審 浅沼 真吾

## 戦 評

決勝は過去最多優勝を誇る巖きたかみと準決勝の接戦を制し初優勝に燃える藤沢クラブの対戦となった。

第1セット、巖きたかみはセッター千田から繰り出される多彩な攻撃で試合を優位に進め先取。

第2セット、藤沢クラブは粘り強い攻撃と守りで終盤まで互角に展開に持ち込む。

地力に勝る巖きたかみは、センターを軸にした攻撃で均衡を破り、最後はエースの佐々木がスパイクを決め勝利をもぎ取った。

5年連続の優勝を果たした巖きたかみは、9月24日から秋田市で開催される全国大会へ出場、準優勝の藤沢クラブは、10月8日から福島市で開催されるみちのくカップマスターズ大会へ出場する。両チームそれぞれ上位大会での活躍を期待する。

戦評者 渡邊 仁

岩手県クラブバレーボール連盟